

氏名	のろ たつや 野呂 達哉	職名	特任准教授（農学修士）		
専門分野	哺乳類学、保全生物学				
所属学会	日本哺乳類学会				
担当科目	地域社会と環境、環境保全学、基礎演習 a~b、専門演習 a~d				
<b>I 教育活動</b>					
教育実践上の主な業績		概 要			
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		映像や生体、標本などを活用し、学生が実際に実物の生物に触れることを重視している。演習については、野外でのフィールドワークを実施し、採集方法や採集した生物の標本作製、データの取り方といった調査方法の基礎習得を重視するとともに、GIS ソフトを用いた分布情報の可視化や生息環境分析等の応用的側面も習得できるように計画している。			
2. 作成した教科書、教材、参考書		なし			
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		自然教育と生物多様性 - 都市域名古屋を事例として - 「2019夏 理科教員のための藤前・東山実習」愛知県理科教育研究会生物地学部会			
4. その他教育活動上特記すべき事項		なし			
<b>II 研究活動</b>					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	編者・著者名 (共著のみ記入)	該当頁数
論文					
名古屋市隼人池に生息するメダカの遺伝的多様性	共著	2020年3月	「生物機能開発研究所紀要第20巻」中部大学生物機能開発研究所	◎森山昭彦、野呂達哉、鈴木美恵子	96-102頁
名古屋市猪高緑地のため池に設置されたアナゴ罟で捕獲されたヌートリア	共著	2020年3月	「名古屋の生物多様性第7巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎曾根啓子、野呂達哉	51-55頁
名古屋市守山区竜泉寺のアライグマ下顎骨に認められた穿通性外傷	共著	2020年3月	「名古屋の生物多様性第7巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎曾根啓子、野呂達哉	81-82頁
名古屋市内で疥癬症によって死亡したと思われるアカギツネ.	共著	2020年3月	「名古屋の生物多様性第7巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎曾根啓子、野呂達哉	89-92頁
名古屋市におけるアライグマ ( <i>Procyon lotor</i> ) の出産時期と一腹産仔数の推定	共著	2021年3月	「名古屋の生物多様性第8巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎曾根啓子、野呂達哉	53-56頁
名古屋市で発生したアメリカザリガニによるヤマトサンショウウオの被害例	共著	2021年3月	「名古屋の生物多様性第8巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎市岡幸雄、瀧川正子、山田律子、三輪健太郎、柴田美子、野呂達哉、藤谷武史	10-23頁
愛知県森林公園におけるオヒキコウモリ <i>Tadarida insignis</i> (Blyth, 1861) の記録	単著	2021年3月	「名古屋の生物多様性第8巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター		101-108頁

名古屋市東山動植物園で確認されたヒナコウモリ <i>Vespertilio sinensis</i> (Peters, 1880)	共著	2021年3月	「名古屋の生物多様性第8巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎野呂達哉、加藤俊紀	109-112頁
藤前干潟に漂着したスナメリ ( <i>Neophcaene phocaenoides</i> ) の収容と標本化	共著	2021年3月	「名古屋の生物多様性第8巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎曾根啓子、野呂達哉	133-138頁
2011年度から2019年度になごや生物多様性センターに収蔵されたアライグマ ( <i>Procyon lotor</i> )の標本カタログ	共著	2021年3月	「名古屋の生物多様性第8巻」名古屋市環境局なごや生物多様性センター	◎曾根啓子、野呂達哉	141-150頁
<b>学会発表</b>					
<b>発表(報告)名等</b>	<b>単独共同</b>	<b>発表の年月</b>	<b>学会名等</b>		
都市域名古屋には何種類のコウモリが生息しているのか? - 音声による種同定の試み -	単独	2020年11月	自然系調査研究機関連絡会議 (NORNAC)		
<b>外部資金</b>					
<b>資金名</b>	<b>助成期間</b>		<b>課題名等</b>		
2021年度 あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業	2021年5月～ 2022年3月		県民参加によるコウモリ類分布調査プロジェクト		
<b>Ⅲ 社会における主な活動</b>					
<b>役員・委員等</b>					
2012年4月～現在に至る	名古屋市動植物実態調査検討会委員				
2012年4月～現在に至る	国土交通省河川水辺の国勢調査アドバイザー				
2021年2月～現在に至る	あいちコウモリ調査隊代表				
2021年4月～現在に至る	なごや生物多様性保全活動協議会動物調査と保全対策部会部会長				
<b>講演等</b>					
2019年9月	「外来種」はどこからやってくる?～おびやかされる名古屋の在来種の現状～「なごや環境大学共育講座」講師(名古屋市)				
2019年10月	三大都市圏名古屋に生きる野生動物「第63回東山動植物園ワークショップ」講師(名古屋市)				
2019年10月	市民活動ボトムアップによる外来種対策の推移「外来種問題シンポジウム」講師(環境省)				
2019年11月	特定外来生物アライグマの生態と防除について-名古屋市を事例として-「外来種対策研修会」講師(愛知県)				
2020年2月	捨てられるエキゾチックペットと外来生物問題「動物取扱責任者研修」講師(名古屋市)				